

## 信楽高原鐵道への支援状況について

### 1 現状

- ・信楽高原鐵道(以下「SKR」という。)が運行する信楽線は、平成25年4月に上下分離方式へ転換し、令和5年3月までの10年間、鐵道事業再構築実施計画(SK R、甲賀市、県で策定)に基づき、収支均衡を図り、安全・安定した運行を維持。
- ・県は同計画の遂行を支援するため、基金(6億円)を積み立て、鐵道施設等を保有する甲賀市に対して補助を実施。

### 2 支援スキーム

支援内容	SKR(第二種鐵道事業者) ※鐵道の運行	甲賀市(第三種鐵道事業者) ※鐵道施設の保有・管理	県	国
施設整備費 [国庫補助対象] (枕木更新、信号機更新、踏切更新、防護柵設置、車検等)	甲賀市より施設を無償で借用	鐵道事業者として自ら実施 負担率: 1/3	支援: 施設整備費補助金 補助先: 甲賀市 補助率: 1/3	支援: 鐵道軌道安全輸送設備等整備補助金 補助先: 甲賀市 補助率: 1/3以内
施設整備費 [国庫補助対象外] (小規模改修)		鐵道事業者として自ら実施 負担率: 2/3	支援: 施設整備費補助金 補助先: 甲賀市 補助率: 1/3	-
施設維持管理費 (修繕費、維持管理にかかる人件費、管理費等)	甲賀市より施設維持管理を業務受託	鐵道事業者として自ら実施 負担率: 65%	支援: 施設維持管理費補助金 補助先: 甲賀市 補助率: 35% (SKRへの出資率分)	-
運行経費 (運行にかかる人件費等)	運賃により運行	-	-	-

### 3 支援実績(甲賀市への補助)

(単位: 円)

	県補助金
平成25年度	17,396,000
平成26年度	31,675,000
平成27年度	88,874,171
平成28年度	110,265,222
平成29年度	44,451,680
平成30年度	57,453,918
令和元年度	80,076,736
令和2年度	50,869,680
令和3年度	47,699,379
令和4年度	61,385,727
総計	590,147,513

※令和4年度は交付決定額。